

令和3年度事業報告書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

一般財団法人 航空保安協会

令和3年度事業報告書

令和3年度は、国土交通省航空局、成田・中部・広島・福岡・熊本国際空港株式会社、高松空港株式会社及び北海道エアポート株式会社のご支援によって、各事業とも概ね順調に取り運び、所期の目的を達成し、もって民間航空の安全と発展に寄与できた。

以下、令和3年度事業の実施概要及び庶務事項について報告する。

第1 事業の実施概要

1. 実施事業（空港消防警備事業）

① 国管理空港消防等業務

この業務は、東京及び大阪航空局と各局管内空港における空港消防等業務の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、東京航空局管内では東京国際空港等5空港、大阪航空局管内では広島空港等14空港（広島空港の契約については令和3年度途中において、広島国際空港株式会社に承継された。）、合計19空港における空港消防資器材の運用、点検整備、空港内重要施設設置区域の巡回点検、救急医療資器材の管理等である。

② 中部国際空港消防業務等及び警備業務

この業務は、中部国際空港(株)と同空港における空港消防業務等及び警備業務の委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務と同様の業務である。

③ 高松空港消防等業務

この業務は、高松空港(株)と同空港における空港消防等業務の委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務から警備業務を除いた業務である。

④ 福岡空港及び福岡空港（奈多地区）消防等業務

この業務は、福岡国際空港(株)と同空港及び同奈多地区における空港消防等業務の委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務から警備業務を除いた業務である。

⑤ 熊本空港消防等業務

この業務は、熊本国際空港（株）と同空港における空港消防等業務の委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務から警備業務を除いた業務である。

⑥ 稚内、新千歳、釧路及び函館空港消防等業務

この業務は、北海道エアポート（株）と新千歳空港等4空港における空港消防等業務の委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務から警備業務を除いた業務である。

2. その他事業

(1) 空港有害鳥類防除等事業

① 国管理空港有害鳥類防除業務

この業務は、東京及び大阪航空局と各局管内空港における有害鳥類防除業務に関する請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、東京航空局管内では東京国際空港及び新潟空港、大阪航空局管内では広島空港等9空港（広島空港の契約については令和3年度中途において広島国際空港株式会社に承継された。）、合計11空港における鳥衝突防止パトロール（ディストレスコール及び爆音器の放音・煙火の打ち上げ・猟銃による威嚇捕獲等）である。

② 中部国際空港飛行場面点検・空港有害鳥類防除業務

この業務は、中部国際空港（株）と同空港における飛行場面点検及び有害鳥類防除業務に関する委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、中部国際空港における滑走路、誘導路及びエプロン地区等航空機の移動区域の点検業務及び鳥衝突防止パトロール（ディストレスコール及び爆音器の放音・煙火の打ち上げ・猟銃による威嚇捕獲等）である。

③ 中部国際空港除雪作業

この業務は、当初、中部国際空港（株）と締結した空港消防業務等契約の内容に、同空港の除雪作業に関する業務を追加する変更契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、滑走路、誘導路、エプロン等の除雪及び凍結防止剤の

散布等である。

④ 高松空港有害鳥類防除業務

この業務は、高松空港(株)と同空港における有害鳥類防除業務に関する委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における有害鳥類防除業務と同様の業務である。

⑤ 福岡空港有害鳥類防除業務

この業務は、福岡国際空港(株)と同空港における有害鳥類防除業務に関する委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における有害鳥類防除業務と同様の業務である。

⑥ 熊本空港有害鳥類防除業務

この業務は、熊本国際空港(株)と同空港における有害鳥類防除業務に関する委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における有害鳥類防除業務と同様の業務である。

⑦ 新千歳及び函館空港有害鳥類防除業務

この業務は、北海道エアポート(株)と新千歳及び函館空港における有害鳥類防除業務に関する委託契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における有害鳥類防除業務と同様の業務である。

(2) 航空無線設備保守事業

① 東京国際空港場周警備設備等保守業務

この業務は、東京航空局と令和3年度から3か年に亘る契約を締結し、東京国際空港における場周警備設備等の保守業務を実施したものである。

実施事項は、I T Vカメラ・センサー等を含む警備設備の保守点検等である。

② 成田国際空港通信施設その他設備の保守等業務

この業務は、N A Aセーフティサポート(株)等と成田国際空港の通信施設その他設備の保守等業務の請負契約を締結し、実施したもので

ある。

実施事項は、成田国際空港通信施設、場周柵警報・I T Vカメラ等の警備設備の保守・点検及び更新・改修等工事設計である。

(3) 高圧ガス製造設備運用事業

この業務は、国土交通省航空局と長崎空港に隣接する空港保安防災教育訓練センターにおける高圧ガス製造設備運用業務請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、同センターが管理する航空機火災消火訓練施設に係る高圧ガス製造設備について、関係法令に基づく保安技術管理者としての安全管理の業務等である。

(4) 空港救急医療従事者傷害補償事業

この事業は、航空機事故に係る救急医療及び同事故を想定した消火救難訓練に従事する医師・看護師が傷害を被った場合の補償業務であり、補償を担保する傷害保険に係る事務を実施した。

第2 庶務事項

1. 理事会

(1) 第30回理事会

開催日 令和3年5月28日(金) (Web会議により開催)

審議事項

- ① 第1号議案「令和2年度事業報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ② 第2号議案「令和2年度決算報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ③ 第3号議案「令和2年度公益目的支出計画実施報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ④ 第4号議案「監査報告に関する件」は、監事による監査の結果について、適正かつ正確と報告された。
- ⑤ 第5号議案「常勤役員候補者の推薦に関する件」は、原案どおり、原克彦氏を常勤理事候補者に推薦することで、了承された。
- ⑥ 第6号議案「第11回提示評議委員会の招集に関する件」は、原案どおり議決された。

報告事項

- ① 「職務執行状況の報告に関する件」は、代表理事及び業務執行理事から、担当する職務の執行状況について報告された。
- ② 評議員会に情報提供等をする理事・評議員候補者について、報告された。

(2) 第31回理事会

書面による決議事項（令和3年6月22日決議）

第1号議案「業務執行理事(原克彦氏)の選定に関する件」

招集手続きの省略の書面による提案について、全ての理事及び監事から同意書による同意を得、また、第1号議案の書面による提案について全理事から回答書による同意を得るとともに全監事から確認書により異議がない旨の意思表示があったことから、承認された。

(3) 第32回理事会

開催日 令和4年3月22日（火）（Web会議により開催）

審議事項

- ① 第1号議案「令和4年度事業計画（案）に関する件」は、原案通り議決された。
- ② 第2号議案「令和4年度予算（案）に関する件」は、原案通り議決された。

報告事項

- ① 「職務執行状況の報告に関する件」は、代表理事及び業務執行理事から担当する職務の執行状況について報告された。

2. 評議員会

(1) 第11回評議員会

開催日 令和3年6月22日（火）（Web会議により開催）

審議事項

- ① 第1号議案「令和2年度事業報告に関する件」は、原案どおり議決された。

- ② 第2号議案「令和2年度決算報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ③ 第3号議案「監査報告に関する件」は、監事から、監事による監査の結果として適正かつ正確である旨が報告された。
- ④ 第4号議案「評議員の選任に関する件」は、原案どおり議決された。
- ⑤ 第5号議案「理事の選任に関する件」は、原案どおり議決された。

報告事項

- ① 「令和2年度公益目的支出計画実施報告に関する件」は、理事会で承認された報告書について、報告された。
- ② 「令和3年度事業計画に関する件」は、理事会で承認された事業計画について、報告された。
- ③ 「令和3年度予算に関する件」は、理事会で承認された予算について報告された。

3. 常勤役員候補者選考委員会

(1) 書面による決議事項（令和3年6月8日決議）

① 第1号議案「常勤役員の選考に関する件」

招集手続きの省略の書面による提案について全ての委員から同意書による同意を得、また、第1号議案の書面による提案について全委員から原克彦氏が常勤役員候補者に適任である旨の、同意書による意思表示があり、原案のとおり選考した。

4. 監査

(1) 監事による監査

実施日 令和3年5月21日（金）

令和2年度の事業、決算及び公益目的支出計画実施報告について、監事による監査が行われた。

5. その他

(1) 安全管理

職場の安全管理の向上を図ることを目的として平成27年に策定した「安全管理規程」に基づき、各事務所で安全活動を実施した。事業の実施に影響するような重大な事故・トラブルはなかった。その他の事故・トラブルについては原因究明を行い、再発防止策を策定しこれを実施するとともに、関係事務所へ情報提供を行い、安全活動の推進に努めた。

(2) 職員教育訓練

① 有害鳥類防除業務初任職員の中央研修

有害鳥類防除業務に従事する当協会職員に対して、業務を履行する上で必要な専門的な知識及び技術の向上を図るための養成訓練を、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上で、協会本部で実施し、所期の成果を収めた。

② 空港保安防災教育訓練センターにおける空港消防等業務従事者教育訓練への参加

消防業務、警備業務等に従事する職員について、航空局の空港保安防災教育訓練センターにおいて消火・救助訓練、保安・救急医療訓練等の受講を実施した。

③ 消防業務の資質の向上を目的とした空港消防業務従事者による事例報告及び検討を行うための会議は、新型コロナウイルス感染症防止のため実施を見送った。

(3) 内部監査

各事務所における適正な業務処理を目的として平成26年度に策定した「内部監査実施要領」に基づき、合規性、正確性、経済性、効率性などの観点から内部監査を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため実施を見送った。

6. 事務局

本部及び地方機関の所在地・職員数 (令和4年3月31日現在)

(1) 本部 東京都港区虎ノ門一丁目16番4号 12名

(2) 地方機関

① 航空無線通信設備等保守業務実施事務所

成田事務所	成田市三里塚御料牧場1-2 臨空開発第1センタービル	29名
羽田事務所	大田区羽田空港3-3-1 東京国際空港第二庁舎内	10名
計	2事務所	39名

② 空港消防警備等業務実施事務所

稚内事務所	稚内市大字声問村字声問6744 稚内空港内	15名
釧路事務所	釧路市鶴丘2 釧路空港内	19名
千歳第一事務所	千歳市美々 新千歳空港内	34名
丘珠事務所	札幌市東区丘珠町 丘珠空港内	11名
函館第一事務所	函館市高松町511 函館空港内	19名
三沢事務所	三沢市大字三沢字下夕沢83-197 三沢空港内	11名
新潟第一事務所	新潟市松浜町 新潟空港内	17名
百里事務所	小美玉市与沢1601-21 茨城空港内	10名
東京第一事務所	大田区羽田空港3-6-1 東京国際空港内	36名
小松事務所	小松市浮柳町ヨ21 小松空港内	12名
八尾事務所	八尾市空港2-12 八尾空港内	13名
美保事務所	境港市佐斐神町1560 美保空港内	12名
広島第一事務所	三原市本郷町善入寺64-37 広島空港内	22名
岩国事務所	岩国市旭町3-15-2 岩国空港内	12名
高松第一事務所	高松市香南町由佐3473-3 高松空港内	19名
徳島事務所	板野郡松茂町豊久字朝日野16 徳島空港内	11名
松山第一事務所	松山市南吉田町 松山空港内	22名
高知第一事務所	南国市物部 高知空港内	20名
福岡第一事務所	福岡市博多区東平尾字畑田708 福岡空港内	40名
北九州第一事務所	北九州市小倉南区空港北町6 新北九州空港内	34名
長崎第一事務所	大村市箕島町593-2 長崎空港内	24名
熊本第一事務所	上益城郡益城町大字小谷1802-2 熊本空港内	19名
大分第一事務所	国東市武蔵町糸原大海田 大分空港内	20名
宮崎第一事務所	宮崎市大字赤江 宮崎空港内	19名
鹿児島第一事務所	霧島市溝辺町麓838 鹿児島空港内	20名
那覇第一事務所	那覇市安次嶺531-3 那覇空港内	35名
計	26事務所	526名

③ 空港有害鳥類防除業務実施事務所

千歳第二事務所	千歳市美々 新千歳空港内	4名
函館第二事務所	函館市高松町511 函館空港内	4名
新潟第二事務所	新潟市松浜町 新潟空港内	4名
東京第二事務所	大田区羽田空港3-3-1 東京国際空港第一庁舎内	15名
広島第二事務所	三原市本郷町善入寺64-37 広島空港内	4名
高松第二事務所	高松市香南町由佐3473-3 高松空港内	4名
松山第二事務所	松山市南吉田町 松山空港内	4名
高知第二事務所	南国市物部 高知空港内	4名
福岡第二事務所	福岡市博多区東平尾字畑田708 福岡空港内	4名
北九州第二事務所	北九州市小倉南区空港北町6 新北九州空港内	4名
長崎第二事務所	大村市箕島町593-2 長崎空港内	4名
熊本第二事務所	上益城郡益城町大字小谷1802-2 熊本空港内	4名
大分第二事務所	国東市武蔵町糸原大海田 大分空港内	4名
宮崎第二事務所	宮崎市大字赤江 宮崎空港内	4名
鹿児島第二事務所	霧島市溝辺町麓787-23 鹿児島空港内	4名
那覇第二事務所	那覇市安次嶺531-3 那覇空港内	8名
	計 16 事務所	79名

④ 空港消防・警備業務及び飛行場面点検・有害鳥類防除業務実施事務所

セントレア事務所	常滑市セントレア1-2	91名
	地方機関合計 45 事務所	735名
	職員総数	747名

7. 役員

常勤理事

令和4年3月31日現在

役職名	氏名	所属
理事長	大須賀 英郎	
専務理事	原 克彦	
常務理事	勝 吉正秋	

非常勤理事及び監事

令和4年3月31日現在

役職名	氏名	所属
理事	秋 田 茂 岐	東京国際空港ターミナル（株）防災保安部長
理事	井 上 伸 一	(公社)日本航空機操縦士協会 会長
理事	奥 野 康 生	中部国際空港(株) 空港運用本部空港運用部長
理事	鐘 尾 みや子	(一社)日本女性航空協会 理事長
理事	末 井 誠 史	(一財)航空保安事業センター 理事長
理事	高 橋 秀 昭	NAAセーフティサポート(株) 常務取締役
理事	仲 村 昇	(公財)山階鳥類研究所 保全研究室 研究員
理事	松 田 法 彦	全日本空輸(株) 上席執行役員 オペレーションマネジメントセンター長
監 事	阿 部 三 夫	弁護士
監 事	大 塚 洋	(一社)全日本航空事業連合会 理事長

8. 評 議 員

令和4年3月31日現在

氏 名	所 属
相 原 力	(公社)日本水難救済会 会長
岩 崎 貞 二	(一社)全国レンタカー協会 会長
門 脇 邦 彦	日本空港ビルデング(株) 名誉会長
川 瀬 仁 夫	成田国際空港(株) 上席執行役員 空港運用部門 副部門長
塩 見 英 治	中央大学 名誉教授
杉 山 武 彦	一橋大学 名誉教授
銭 亀 隆 英	(一財)航空機安全運航支援センター 専務理事
中 坪 克 行	(一財)航空保安無線システム協会 理事長
横 山 勝 雄	全日本空輸(株) 取締役常務執行役員 フライトオペレーション部門 副統括 フライトオペレーション担当